



2025 年 12 月 11 日

各 位

会 社 名 協 和 キ リ ン 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 アブドゥル・マリック
(コード：4151 東証プライム)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長
中村 博樹
TEL：03-5205-7205 (メディア)
TEL：03-5205-7206 (IR)

経営体制変更（CEO 交代）に関するお知らせ

協和キリン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：アブドゥル・マリック、以下「当社」）は、本日開催の当社取締役会において、下記のとおり最高経営責任者（CEO）の交代を内定しましたので、お知らせします。なお、本件は 2026 年 3 月開催予定の定時株主総会および同株主総会終了後の取締役会において正式に決定する予定です。

記

1. 変更案

氏名		新職名	現職名
宮本 昌志	みやもと まさし	代表取締役会長	代表取締役会長 Chief Executive Officer (CEO)
Abdul Mullick	アブドゥル マリック	代表取締役社長 Chief Executive Officer (CEO)	代表取締役社長 Chief Operating Officer (COO)

2. 変更の理由

協和キリンは、ビジョン 2030 の実現に向けた戦略をさらに具体化した「Story for Vision 2030」に沿って進んでいます。昨今の激しく変化する環境の中で、執行の迅速かつ果断な意思決定を可能にし、取締役会のモニタリング体制の更なる向上のために、2026 年 3 月に監査等委員会設置会社へ移行する予定です。更に業務執行体制として、社長兼 CEO 体制に移行し組織のフラット化を図ります。社長兼 CEO は経営執行の最高責任者として、事業運営および業績に対する最終的な責任を負います。会長は経営課題に対する戦略的アドバイスや社外ステークホルダーとの関係構築・維持などを通じて、経営全般をサポートします。

これらの体制変更により、経営執行責任を社長兼 CEO に集約するとともに、意思決定の迅速化と責任の明確化を実現します。また、グローバル経営環境の変化に迅速かつ柔軟に対応可能な機動的な経営体制を構築し、経営執行の質とスピードのさらなる向上を目指します。

3. 変更予定日

2026 年 3 月定時株主総会開催予定日

以上